



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語
一年

十月
第④週



学習を始める前に

①必ず用意してください

・ノート

(学習しやすいように、漢字のノートと国語のノートを分けるなど工夫をすること。)

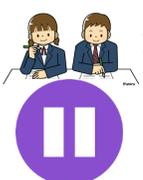
・筆記用具 (赤ペンも用意すること。)

②注意

・大事だと思うところはノートに書いてください。

・このビデオで使っているスライドを印刷したい人は、最後の**お知らせ**を見てください。

・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示に従ってください。



・必要があるときは、ビデオを止めたり、もう一度ビデオを見たりするなど、それぞれ工夫をください。

先週の宿題から

次回の授業までにやる勉強です。

1. 漢字

新しく習った漢字の復習をしましょう。

文章で書けるように、新出漢字以外の漢字も復習のため練習しましょう。

2. 音読

「大人になれなかった弟たちに・・・」新聞記事「上野公園 なぜ文化施設多い？」を読みましょう。

3. 『弟が死んで九日後の八月六日に、ヒロシマに原子爆弾が落とされました。そして三日後にナガサキに。そして、六日たった一九四五年八月十五日に戦争は終わりました。僕はひもじかったことと、弟の死は一生忘れません。』を、しっかり読んで理解しましょう。

そして、次の三つのうち一つについて調べてまとめましょう。

- ・ 広島の原因
- ・ 長崎の原爆
- ・ 終戦の日

漢字四字でできた言葉

漢字四字でできた言葉は、

・ 起承転結・以心伝心・単刀直入

など、簡単で的確に物事を表現しており、日常生活の中で広く使われている。

〈意味〉

・ 起承転結

四行の漢詩 起句・承句・転句・結句から

・ 以心伝心

言葉や文字を使わないで考えや気持ちがいかに人に伝わること。

・ 単刀直入

前置きや回りくどい言い方はやめて、すぐに問題の中心にふれていくこと。

問題をしましょう①

1. 後ろのわくの中から、に入る四字熟語を選びましょう。

① 今のところなにもかもうまくいき、な人生だ。

② お願いしているが、承知してもらえない。

③ 思ってもみなかった展開に、の状態だ。

④ 軽率にもに寝てしまい、彼の信頼を損ねた。

⑤ 商品の販売方法をする。

⑥ 情報網の整備はの勢いだ。

⑦ 山岳地帯で大雨にあい、の状況になった。

絶体絶命
再三再四

順風満帆
創意工夫

半信半疑
前後不覚

日進月歩

〈新出漢字〉



ハン

販売

モウ

情報網

ガク

山岳地帯

パン

順風満帆

被災地

漢字四字でできた言葉

漢字四字でできた言葉は、

・ 起承転結・以心伝心・単刀直入

など、簡単で的確に物事を表現しており、日常生活の中で広く使われている。

〈意味〉

・ 起承転結 四行の漢詩 起句・承句・転句・結句から

・ 以心伝心 言葉や文字を使わないで考えや気持ちがいかに人に伝わること。

・ 単刀直入 前置きや回りくどい言い方はやめて、すぐに問題の中心にふれていくこと。

問題をしましょう①

1. 後ろのわくの中から、に入る四字熟語を選びましょう。

① 今のところなにもかもうまくいき、**順風満帆**な人生だ。

② **再三再四** お願いしているが、承知してもらえない。

③ 思ってもみなかった展開に、**半信半疑**の状態だ。

④ 軽率にも**前後不覚**に寝てしまい、彼の信頼を損ねた。

⑤ 商品の販売方法を**創意工夫**する。

⑥ 情報網の整備は**日進月歩**の勢いだ。

⑦ 山岳地帯で大雨にあい、**絶体絶命**の状況になった。

絶体絶命	順風満帆	半信半疑	日進月歩
再三再四	創意工夫	前後不覚	

〈新出漢字〉



ハン

販売

被災地

モウ

情報網

ガク

山岳地帯

パン

順風満帆

2. A とBの漢語を組み合わせ、四字熟語を作りましょう。また、その意味にふさわしいものをア～エの中から選びましょう。

A	大同	電光	針小	天変
B	棒大	小異	地異	石火

ア 大した違いのないこと
イ 動作などがきわめて素早いこと
ウ 小さいことを大きく言うこと
エ 暴風や大水などの自然の異変

四字熟語

意味

((((((
))))))

3. 次の文の に適切な漢数字を入れて、四字熟語を完成させましょう。

① 腹痛で、 転 倒の苦しみを味わった。

② 人の好みは 人 色だ。

③ 彼の予想は 発 中だった。

④ 被災地の復興を 日 秋の思いで待つ。



2. A とBの漢語を組み合わせ、四字熟語を作りましょう。また、その意味にふさわしいものをア～エの中から選びましょう。

A	大同	電光	針小	天変
B	棒大	小異	地異	石火

ア 大した違いのないこと
イ 動作などがきわめて素早いこと
ウ 小さいことを大きく言うこと
エ 暴風や大水などの自然の異変

四字熟語

意味

大同小異	大した違いのないこと
電光石火	動作などがきわめて素早いこと
針小棒大	小さいことを大きく言うこと
天変地異	暴風や大水などの自然の異変

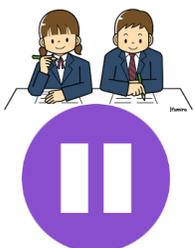
3. 次の文の に適切な漢数字を入れて、四字熟語を完成させましょう。

① 腹痛で、七八 倒の苦しみを味わった。

② 人の好みは十人十 色だ。

③ 彼の予想は百発百 中だった。

④ 被災地の復興を一日千 秋の思いで待つ。



問題をしましょう②

1. 次の□に合う言葉とその意味をあとから選びましょう。
- ① □の危機を脱する。() () () ()
- ② 科学技術は□だ。() () () ()
- ③ どの意見も□だ。() () () ()
- ④ □に言いふらす。() () () ()

言葉

針小棒大
大同小異

絶体絶命
日進月歩

意味

- ア 絶え間なく進歩すること
イ 小さいことを大げさに言うこと。
ウ だいたい同じで、細かい点だけ少し違うこと。
エ どうしても逃げられない、危険な状態。

2. 次の□に合う漢数字を書きましよう。

① □人 □色 人によって好みや考えが違うということ。

② □日 □秋 待ち遠しくて時間が長く感じること。

③ □長 □短 よいところもあれば、悪いところもあるということ。

④ □発 □中 必ず成功すること



問題をしましょう②

1. 次の□に合う言葉とその意味をあとから選びましょう。
- ① □の危機を脱する。 (絶対絶命) (エ)
- ② 科学技術は□だ。 (日進月歩) (ア)
- ③ どの意見も□だ。 (大同小異) (ウ)
- ④ □に言いふらす。 (針小棒大) (イ)

言葉

針小棒大
大同小異

絶体絶命
日進月歩

意味

- ア 絶え間なく進歩すること
イ 小さいことを大げさに言うこと。
ウ だいたい同じで、細かい点だけ少し違うこと。
エ どうしても逃げられない、危険な状態。

2. 次の□に合う漢数字を書きましよう。

① 十人十色 人によって好みや考えが違うということ。

② 一日千秋 待ち遠しくて時間が長く感じること。

③ 一長一短 よいところもあれば、悪いところもあるということ。

④ 百發百中 必ず成功すること



新出漢字

書いて覚えなさい。

販売

販販販販販販販販販販

販販販販

情報網

網網網網網網網網網網

網網網網

山岳地帯

岳岳岳岳岳岳岳岳岳岳

順風満帆

帆帆帆帆帆帆帆帆

被災地

披披披披披披披披披披



漢字の学習

- (1) 商品の**販売**方法を考える。
- (2) **情報網**を整備する。
- (3) **山岳地帯**で大雨にあつた。
- (4) **順風満帆**の人生。
- (5) **被災地**の復興を願う。
- (6) **軽率**な行動をしないようにしよう。
- (7) この案を**承認**してください。
- (8) 気分を**損ね**た。



空欄にあてはまる四字熟語と意味を語群から選んで入れましょう。

										四字熟語	意味
⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	意味深長 いみしんちよう	
	粉骨碎身 ふんこつさいしん		針小棒大 しんしょうぼうだい		日進月歩 にっしんげつぽ		千載一遇 せんざいいちぐう				けしきが清らかで、美しいこと
		疑いが完全に晴れること		どうしたら良いかわからなくなること		最初はいきおいが良いが、最後の方ではいきおいがなくなること					
	本当かどうか、迷うこと										

- ① 五里霧中
ごりむちゆう
- ② 竜頭蛇尾
りゆうとうだび
- ③ 半信半疑
はんしんはんぎ
- ④ 青天白日
せいてんはくじつ
- ⑤ 山紫水明
さんしすいめい

- (ア) ささいなことを大げさに言うこと
- (イ) 深い意味があること
- (ウ) 力の限り努力すること
- (エ) どんどん進歩していくこと
- (オ) 千年に一度しかないような機会



空欄にあてはまる四字熟語と意味を語群から選んで入れましょう。

		四字熟語	意味
①	意味深長 いみしんちよう	深い意味があること	
②	山紫水明	けしきが清らかで、美しいこと	
③	千載一遇 せんざいいちぐう	千年に一度しかないような機会	
④	竜頭蛇尾	最初はいきおいが良いが、最後の方ではいきおいがなくなること	
⑤	日進月歩 にっしんげつぽ	どんどん進歩していくこと	
⑥	五里霧中	どうしたら良いかわからなくなること	
⑦	針小棒大 しんしょうぼうだい	ささいなことを大げさに言うこと	
⑧	青天白日	疑いが完全に晴れること	
⑨	粉骨砕身 ふんこつさいしん	力の限り努力すること	
⑩	半信半疑	本当かどうか、迷うこと	

- ① 五里霧中
ごりむちゆう
- ② 竜頭蛇尾
りゆうとうだび
- ③ 半信半疑
はんしんはんぎ
- ④ 青天白日
せいてんはくじつ
- ⑤ 山紫水明
さんしすいめい

- (ア) ささいなことを大げさに言うこと
- (イ) 深い意味があること
- (ウ) 力の限り努力すること
- (エ) どんどん進歩していくこと
- (オ) 千年に一度しかないような機会



空欄にあてはまる四字熟語と意味を語群から選んで入れましょう。

		四字熟語	意味
⑩			
⑨	呉越同舟 <small>こえつどうしゆう</small>		
⑧			大切なところと、どうしても良い所をとりちがえていること
⑦	電光石火 <small>でんこうせつか</small>		
⑥			寒い日と暖かい日が数日ごとにくり返されること
⑤	異口同音 <small>いくどうおん</small>		
④			人の意見を気にしないこと
③	波乱万丈 <small>はらんばんじよう</small>		
②			わずかな期間のこと
①	大器晩成 <small>たいきばんせい</small>		

- ① 三寒四温 さんかんしおん
- ② 本末転倒 ほんまつてんどう
- ③ 馬耳東風 ばじとうふう
- ④ 七転八倒 しちてんぱつとう
- ⑤ 一朝一夕 いちちよういつせき

- (ア) 多くの人が、口をそろえて同じことを言うこと
- (イ) 年をとってから大物になるということ
- (ウ) さまざまなことが次から次へと起こること
- (エ) ほんの短い時間やすばやい行動のたとえ
- (オ) 仲の悪い者どうしが力を合わせることに



空欄にあてはまる四字熟語と意味を語群から選んで入れましょう。

	四字熟語	意味
①	大器晩成 たいきばんせい	年をとってから大物になるということ
②	一朝一夕 いちぢういつせき	わずかな期間のこと
③	波乱万丈 はらんばんじやう	さまざまなのが次から次へと起ること
④	馬耳東風 ばにとうふう	人の意見を気にしないこと
⑤	異口同音 いくどうおん	多くの人が、口をそろえて同じことを言うこと
⑥	三寒四温 さんかんしおん	寒い日と暖かい日が数日ごとにくり返されること
⑦	電光石火 でんこうせつか	ほんの短い時間やすばやい行動のたとえ
⑧	本末転倒 ほんまつてんどう	大切なところと、どうでも良い所をとりちがえていること
⑨	呉越同舟 こゑつどうしゆう	仲の悪い者どうしが力を合わせることに のたうちまわって苦しむこと
⑩	七転八倒 しちてんぱつどう	

- ① 三寒四温
さんかんしおん
ほんまつてんどう
- ② 本末転倒
ほんまつてんどう
- ③ 馬耳東風
ばにとうふう
- ④ 七転八倒
しちてんぱつどう
- ⑤ 一朝一夕
いちぢういつせき

- (ア) 多くの人が、口をそろえて同じことを言うこと
- (イ) 年をとってから大物になるということ
- (ウ) さまざまなのが次から次へと起ること
- (エ) ほんの短い時間やすばやい行動のたとえ
- (オ) 仲の悪い者どうしが力を合わせることに



次の（ ）に、同じ漢字を入れて四字熟語を完成させましょう。

四字熟語	意味
() 長 () 短	長所もあれば短所もあるということ
() 人 () 色	人はそれぞれ考え方や好みが違うこと
() 発 () 中	計画や予想などが、すべてその通りになること
() 画 () 賛	自分で自分のことをほめること
() 信 () 疑	半分は信じているが半分は疑っている状態
() 体 () 命	危険や困難からどうしても逃れることができないこと
四 () () 八 () ()	さんざん苦勞すること
以 () () 伝 () ()	言葉を使わなくても、おたがいに気持ちを通じ合うこと

次の（ ）に、漢数字を入れて四字熟語を完成させましょう。

四字熟語	意味
() () 転 () () 倒	激しい苦痛に転げまわってもがくこと
() () 差 () () 別	たくさんのもものが、それぞれさまざまに違うこと
() () 束 () () 文	数が多くても値段が非常に安いこと
() () 寒 () () 温	寒い日が三日ほど続くと、そのあと四日間ぐらい暖かい日が続くということ
() () 刻 () () 金	わずかな時間が千金にも値する。時間の貴重なことのとたとえ
() () 死 () () 生	ほとんど助かる見込みのない命がかかるうじて助かること
() () 載 () () 遇	千年に一回という、めったにないすばらしい機会
() () 里霧中	物事の手がかりがつかめない状態

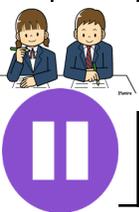


次の（ ）に、同じ漢字を入れて四字熟語を完成させましょう。

四字熟語	意味
(一) 長(一) 短	長所もあれば短所もあるということ
(十) 人(十) 色	人はそれぞれ考え方や好みが違うこと
(百) 発(百) 中	計画や予想などが、すべてその通りになること
(自) 画(自) 賛	自分で自分のことをほめること
(半) 信(半) 疑	半分は信じているが半分は疑っている状態
(絶) 体(絶) 命	危険や困難からどうしても逃れることができないこと
四(苦) 八(苦)	さんざん苦勞すること
以(心) 伝(心)	言葉を使わなくても、おたがいに気持ちに通じ合うこと

次の（ ）に、漢数字を入れて四字熟語を完成させましょう。

四字熟語	意味
(七) 転(八) 倒	激しい苦痛に転げまわってもがくこと
(千) 差(万) 別	たくさんのもものが、それぞれさまざまに違うこと
(二) 束(三) 文	数が多くても値段が非常に安いこと
(三) 寒(四) 温	寒い日が三日ほど続くと、そのあと四日間ぐらい暖かい日が続くということ
(一) 刻(千) 金	わずかな時間が千金にも値する。時間の貴重なことのとたとえ
(九) 死(一) 生	ほとんど助かる見込みのない命がかかるうじて助かること
(千) 載(一) 遇	千年に一回という、めったにないすばらしい機会
(五) 里霧中	物事の手がかりがつかめない状態



宿題

次回の授業までにやる勉強です。

1. 漢字

新しく習った漢字の復習をしましょう。
文章で書けるように、新出漢字以外の漢字も復習のため練習しましょう。

2. 音読

「漢字四字の熟語」を読みましょう。

3. 漢字四字の熟語を復習しましょう。特に、表になつているところで復習するとわかりやすいです。



お知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
 2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ このビデオのスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から
ダウンロードや印刷ができます。



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語 一年

年間学習表



身につけたい力

7月	6月	5月	4月	
		発見したことを伝えよう スピーチの構成を考え、 メモをもとにスピーチ をしよう。	野原はうたう 好きな詩を、登場する 生き物の気持ちになっ て朗読しよう。	話す／聞く 一年間の学習を通して 先生の話を聞き、学習 を進めよう。
文章の推敲と原稿用紙の 使い方 推敲のポイントと原稿 用紙のうえでの推敲の 仕方を知ろう。原稿用 紙の決まりを確かめよ う。	情報を文章にまとめよう 自分の身の回りのこと について、情報を集め、 文章にまとめよう。	発見したことを伝えよう スピーチの構成を考え、 スピーチメモを書こう。	野原はうたう 自分の好きな生き物を 選んで、詩を作ろう。	書く 新聞記事 記事の要約をし、記事 に対する自分の意見 ^{コメント} や感想を書こう。
光と風からもらった贈り 物 筆者が「高原」のどん なところに、言葉の豊 かさを感じているかを とらえよう。	クジラたちの声 クジラの情報伝達に関 する二つの問いをおさ え、音の役割、海中で の情報伝達に音が最適 である理由をつかもう。	ちよつと立ち止まって 各図の説明を通して、 ものの見方について、 筆者が述べていること をとらえよう。	野原はうたう 作者が生き物の姿にど んな思いを感じている かを、読み取ろう。 にじの見える橋 少年の行動や心情に着 目し、にじを見る前と あとの気持ちの変化を とらえよう。	読む 新聞記事 新聞記事を読もう。
混同しやすい漢字 形が似ていたり音が同 じであったりする漢字 を知り、間違えて使わ ないように気をつけよ う。	言葉の単位 文節や単語に区切る方 法を知ろう。	漢字の組み立てと部首 漢字の部分のよび名と 表すものを覚えよう。	話し言葉と書き言葉 話し言葉と書き言葉の 違いをおさえよう。	言葉

12月	11月	10月	9月	8月	
					話す／聞く
					書く
					読む
					言葉

	<p>あるいは歌 仮名のみの原文を、古 文の調子にのって読み、 聞いてもらおう。</p>				
<p>未来をひらく微生物 環境問題について課題 を見つけ、レポートに まとめよう。</p>		<p>大人になれなかった弟た ちに・・・ 心に残ったこと、自分 の生活と比べてどんな ことを考えたのか、感 想文を書こう。</p>	<p>手紙を書こう 手紙の形式を知り、目 的や相手を考え、手紙 が書けるようになるう。</p>	<p>さつき 読み取った内容を、自 分自身の体験と重ねて 感想を書こう。 読書記録 読んだ本の読書記録を 書いて残そう。</p>	
<p>未来をひらく微生物 自然の仕組みの中で、 微生物の働きが、環境 問題の解決どのよう に利用されているのか読 み取ろう。</p>	<p>あるいは歌 古文の言葉の響きや調 子に読み慣れよう。 蓬萊の玉の枝 ほうらい 古典に対する興味や関 心をもつて読もう。 今に生きる言葉 漢文独特の言い回しに 慣れよう。「矛盾」が どんなエピソードから どんな意味に使われる ようになったのか確か めよう。</p>	<p>大人になれなかった弟た ちに・・・ 表現に着目し、登場人 物の心情や作者の思い を読み取ろう。</p>	<p>麦わら帽子 麦わら帽子やカモメに 対するマキの気持ちと、 その移り変わりを読み 取ろう。</p>	<p>さつき 助けを呼びに走る場面 や、助かった正作を見 上げる場面の、惇の胸 中を表す言葉に注目し て読もう。</p>	
<p>文の組み立て 文の成分のそれぞれの 働きや、文節どうしの 関係を理解しよう。</p>	<p>古典の言葉 文語と口語の違いを考 えよう。 漢字の音訓 音と訓それぞれの読み 方と、意味を考えよう。</p>	<p>漢字四字の熟語 漢字四字の意味をおさ えよう。</p>	<p>漢語・和語・外来語 漢語・和語・外来語の 分類ができるようにな るう。</p>		

	3月	2月	1月	
				話す／聞く
		心に残る思いで読み手の興味を引くように、発表しよう。		
	言葉を調べよう 言葉についての課題を調べ、資料にまとめる。	心に残る思いで今までの経験で、自分が成長したと思えることや、変わったと思うことを思い出して、文章にまとめよう。	江戸からのメッセージ 江戸の知恵を今の時代に生かせることは何か考え、それをまとめよう。	書く
	胸の底の人と言葉たち 人や言葉との出会いを読み取り、筆者がわたしたちに願うことは何かを考えよう。	少年の日の思い出 登場人物の心情の移り変わりをとらえ、生き方を考えよう。	江戸からのメッセージ リサイクルを徹底した江戸っ子の生活と、そこから導かれた筆者の主張をつかもう。	読む
〈一年生の漢字〉 一年生で習った漢字の復習をしよう。		漢字の成り立ち 漢字の成り立ちをおさえ、成り立ちで意味や読みを類推できることを知ろう。	辞典を活用しよう 国語辞典、漢和辞典の使い方を知り、実際に様々な言葉を調べよう。	言葉
		指示する語句と接続する語句 指示する語句と接続する語句の種類や用法を理解しよう。		